

校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2021.11.11

NO, 6 5

〈赤い羽根共同募金〉の続き

子どもたちにはこういった取組を通じ、〈福祉〉〈助け合い〉〈自分の町〉といったことについて考える機会としてもらいたいと思っています。いくら募金したとかいうことではなく、この**募金の目的**は何なのか、自分はそれを**どう考えるか**、だからこれから**どうするのか**、そういうことを考える子どもたちになってもらいたいと願っています。お家ではぜひ、この「赤い羽根共同募金」について子どもたちと話をしてもらいたいと思っています。前述したような〈福祉〉〈助け合い〉〈自分の町〉というキーワードとともに、お金（お小遣い）についても考えていただきたいと思います。お金の価値、意味、使い方などについてです。こういったことも家庭教育の重要な一面だと考えます。

これについては各家庭それぞれの考え方があるかと思っています。少し思い出したことを書きたいと思います。私が担任をしているとき、「**3つの財布**」の話子どもたちにしたことを覚えています。

- ・一つ目は「**使うための財布**」 お菓子など、日々の遊びの中で使うもの
- ・二つ目は「**貯めておく財布**」 おもちゃなど、ある程度の金額を貯めてから買いたいものを買うための貯める財布
- ・三つめは「**募金や寄付のための財布**」 募金や寄付よりの財布

保護者の方には私の伝えたいことは伝わるとは思いますが（考え方は個人個人差があることは承知しています）、例えば、子どもたちがもっている100円玉1枚にも、どういう思いや願いを込めるのかによって、大きな違いが出てくると考えています。100円に思いを込められる子どもたちになってほしいと思っています。金銭教育の重要性は言うまでもありませんが、より小さいころからしっかりと教え、考えさせることが大切です。100円（お金）の価値を決めるのは私たち一人ひとりです。よりよいお金との付き合い方、向き合い方、それも家庭教育での重要事項だと考えますので、この機会に「我が家の金銭教育」なるものをしてみてください。よろしくお願ひします！！

自転車の乗り方注意!

地域の方から複数の連絡をいただきました。登下校の歩き方、自転車の乗り方についての注意です。車やバイク、自転車と接触すると、大きなけがを負う可能性があります。命にかかわることだってあります。くれぐれも交通マナーを守り、自分の命を大切にす行動を取ってほしいと強く願ひます。